

令和7年度事業計画について

1 基本方針

中小企業を取り巻く環境は、景気が回復基調にある中、業務効率化等を目的としたAIやロボットの導入、DXなどにより、仕事のあり方に変革が起きている。

一方で、長引くロシアによるウクライナ侵攻、中国経済の内需低迷、米国ではトランプ氏の返り咲きなどの影響を受け国内の経済は不確実で不透明な状況となっており、円安の影響とも相まって原材料や燃油価格が高騰するなど、事業活動にも支障が出ている。

こうした中、国においては、低物価・低賃金・低成長に象徴されるコストカット型経済から高付加価値創出型経済へ移行しながら、持続可能なエネルギー政策を確立し、イノベーションとスタートアップ支援を強化するとの方針を示している。

また、県においても、昨年9月、県政推進の羅針盤となる新たな長期総合計画を策定し、諸施策を積極的に展開することとしており、特に産業に関しては、多様な人材の確保と育成・定着支援、生産性や付加価値を高めるDXの推進、カーボンニュートラル実現に向けたGXの取組などに重点を置くこととしている。

当機構においては、「中小企業の元気創造！～皆様と共に成長し、変化する時代に挑戦します～」を基本理念に掲げた、令和5年度から令和7年度を期間とした第四期中期経営計画を令和5年3月に策定し、DXの推進を共通の柱として、新技術の研究開発支援等による「先端技術産業の創出」、旗艦商品の開発支援等による「新事業活動支援」、販路開拓支援等による「経営力の安定・強化」、自動車産業・半導体関連産業の振興による「分野別集中支援」、後継者・経営幹部の育成による「多様な人材育成・活躍推進」の5つの項目を中心に取り組んでいる。

この計画を着実に実現するため、引き続き、当機構の安定した経営基盤を確立し、職員の育成に努める。また、関係機関と連携を密にし、現場の声をよく聞き、実態やニーズをしっかりと把握したうえで、経営課題の解決に向け、国の施策に呼応しながら、スピード感を持ってきめ細やかな対応をすることとする。

2 新規・重点項目

DXの推進

DXに取り組む事業者と支援する企業のマッチングに取り組むとともに、機構内においても、DX人材の育成やデジタル技術の活用による現場対応力強化、事務手続きの効率化に努める。

(1) 先端技術産業の創出

- ① 国の成長型中小企業等研究開発支援事業を活用した高度な技術開発支援
- ② 先端技術分野（DX含）へ挑戦する企業への伴走支援
- ③ 宇宙関連産業の情報提供や展示会出展、衛星、ロケット開発企業とのマッチング支援

(2) 新事業活動支援

- ① 経営革新計画の策定に向けた事業計画のブラッシュアップ及び計画認定後の支援策活用へのフォローアップに係る伴走支援
- ② ものづくり補助金、省力化補助金等、国や県などの補助金を活用するための事業計画への助言及び申請サポート
- ③ スタートアップセンターにおける創業相談や創業セミナーによる創業支援、県のスタートアップ支援事業の採択者（成長志向起業家、若手後継者、女性起業家）へのフォローアップやコミュニティ形成に向けた支援
- ④ 「おおいた中小企業活力創出基金」を活用した新商品開発等への支援
- ⑤ 産学官金連携の強化による新たなビジネス展開の促進

(3) 経営力の安定・強化

- ① 県内外企業とのマッチングの推進
- ② 県内商談会・広域商談会の開催による取引の拡大支援
- ③ 県外の展示会等への出展支援による販路開拓・拡大の促進
- ④ よろず支援拠点による伴走支援の強化（課題解決力、満足度のさらなる向上）

(4) 分野別集中支援

- ① 県内の自動車関連企業の取引拡大に向けたマッチング活動と自動車分野に新規参入したい県内企業への支援
- ② 「おおいたLSIクラスター構想」に基づく半導体関連企業の成長支援

(5) 多様な人材の育成・活躍推進

- ① 激変する時代に挑戦する意欲のある人材の育成
- ② 女性の活躍推進